

ひとつ屋根の下
近くて遠い恋の行方は...

※幼なじみ

幼い頃に親しくしていた友達。大人になっても関係が続いている
男女の場合は一線を越えることもある。

おれも
一応男
だってこと
忘れるなよ

隣人くんには

Rinjin-kun niha kanawanai

高女なさい!!

絶倫
幼なじみ

茨芽ヒサ



いらなかったら
残していいって
いっておいて！

はあーい

お母さんが
心配する気持ちも
一応わかる

隣に住んでる柗は
幼なじみで

高3から
ひとり暮らし
だから



おま
かな

ハキヤ...



や

お母さんが
柗のぶんのおかず
また作ったから

良かったら
食べて

やった
おばさんに
お礼いっついて





てかおまえ
その部屋着
何年めだよ

終
今帰った
ところ？

遅かったんだね

ああ

ミーティングが
長引いてな



声でけえぞ

なっ…何着たって
べつにいいじゃない！
おやすみ！！



…っ

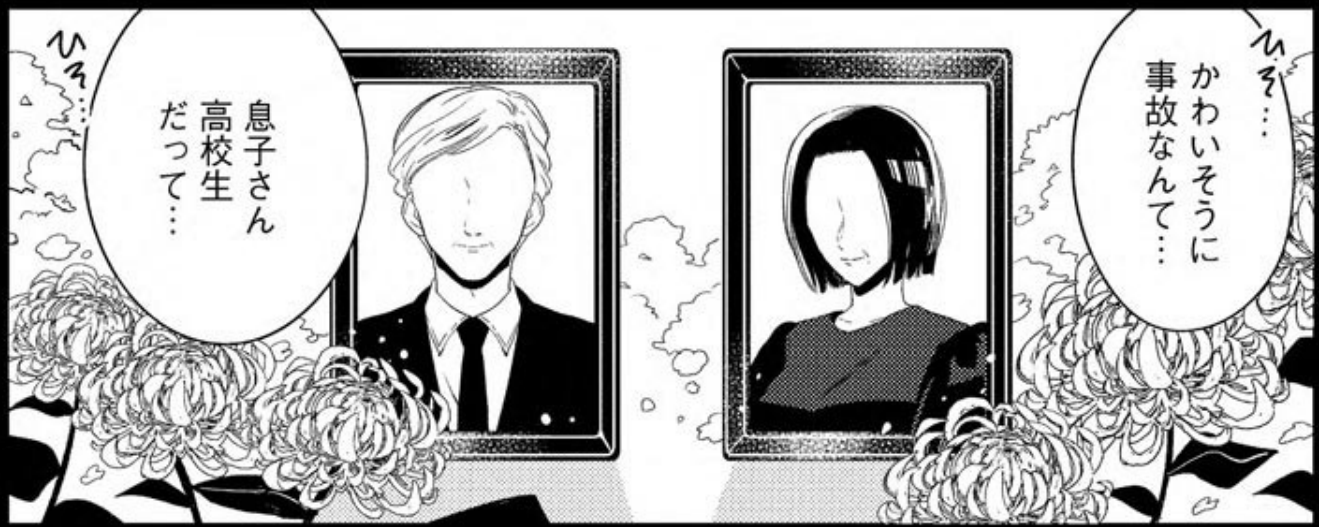
いつも
これだな

おれだって一応
男なんだぞ？
ちよつとは
氣イ使えよ



「一応男」って！

子供の頃から
一緒なのに
今さら…





おまえがそんな顔
すんなよ…

おれは
大丈夫だから

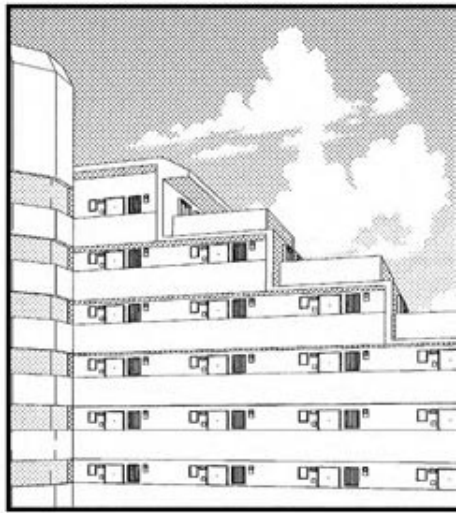
終は目を
真っ赤にしてたけど

なぜかわたしより
ずっと大人に見えた
…



ガキヤ

行ってきまーす！



ああ
おれ急ぐから
またな



あ
おはよう

しょうたい





ご両親が
亡くなって
柗は変わった



これ
お願い

はい

自分を押し殺して
勉強や仕事に
打ち込んで



今では大手商社の
営業でトップも狙える
ところにいる

なんだか壁を
感じる時が
あるよ……

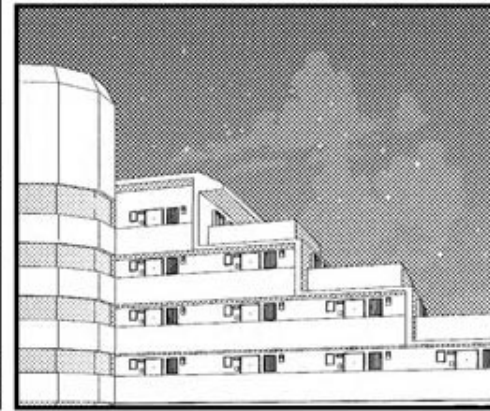
柗今朝
元気なかつたな





あんた
これ会社に
着てく服でしょ？
ちゃんとかけて

今
やろうと
してたの！



最近
柊くん

昼間もずっと
家にいるみたい
なんだけど

どうしたの
かしらね？



柊くんを
見習い
なさいよ

いつもきれいに
スーツを手入れして
着てるでしょ？

はいはい



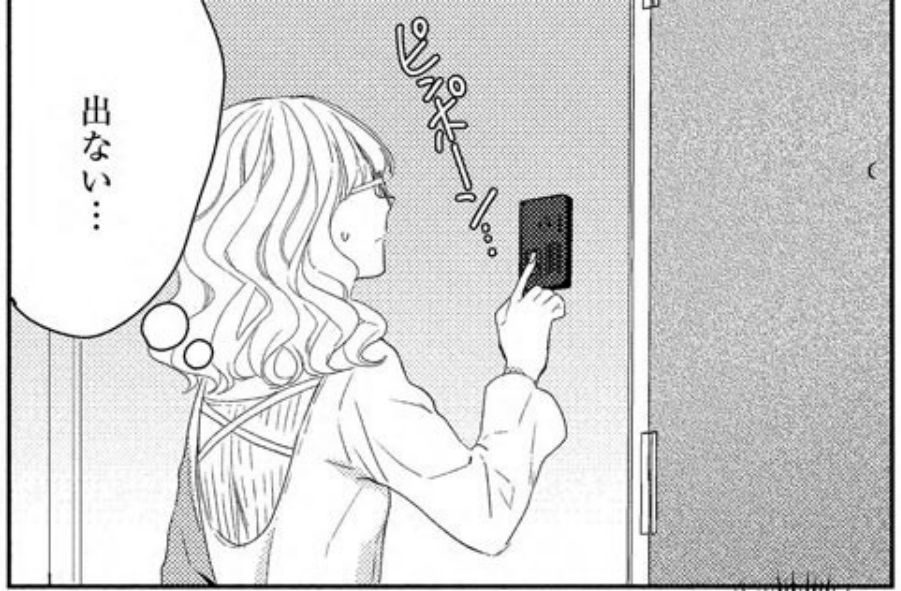
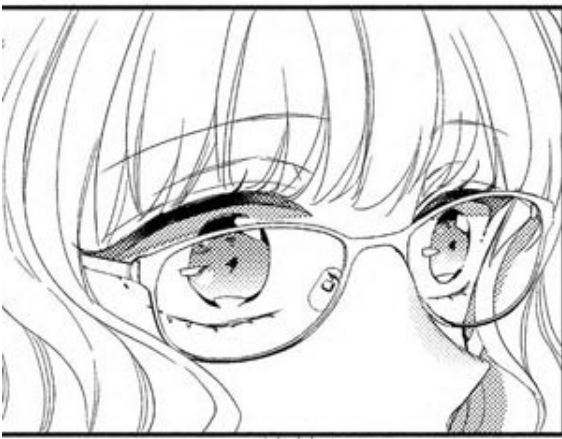
お母さん
わたしちよつと
柊の様子見てくるね



何か
あったのかな

もしかして
具合悪い？

そういえば
あの朝以来
見かけない…



出ない...

カギ...



誰...!?
こっち
近づいてくる...

!?

カギ...

カギ...



不審者!?



カギ...



なんだ
かななか

え!?



しゅ…柸!?



会社
休んでるみたい
だけども
具合
悪いの!?

悪くない…
ほっといてくれ



どうしたの!?
その格好!!

その格好って…
この格好じゃ悪いか?



ほっとけないよ!

!?



何その
いい方!

そうやって
彼氏の部屋も
片付けて
あげてるわけ?

そ…そっちなだつて
彼女さんに
片付けてもらえば?

今いるか
知らないけど…

…無視!?

…ところで
最後にお風呂
入ったの

いつ?

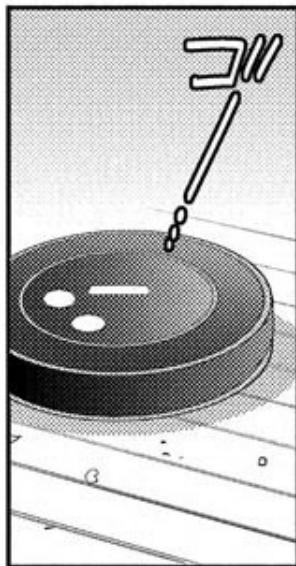
…うる
せえな…

…すつごく
いいにくいん
だけど

少し…
臭う…

はい
レッツゴー!!

はあ…







体
洗
っ
て
く
れ
よ



う...う!!

ホッ...
じゃあいい



見
て
な
い
か
ら
ね!!

で...できる
わ
け
な
い
で
し
よ!!

常
識
的
に
考
え
て
よ!!



わ
か
っ
た
か
ら
前
隠
し
て!!

そ
ん
な
顔
さ
れ
た
ら
...
か
な
わ
な
い
よ...

ま
し
く



絶対目
開けないでね!!

これくらいなら
脱いでもいいでしょ



ス...ス...ス...

悪いな
何から何まで



ん
グキョッ



こっち見ない
でってば!!

わう



はいおしまい!!

雑かよ

あ…

わたしも
けっこう
濡れちゃって…

る…







あ……りがと……

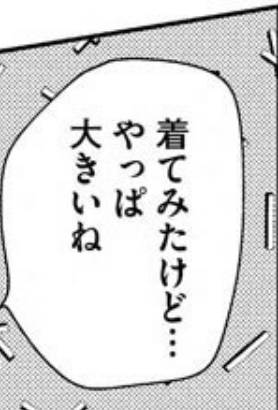


タオル
これ使え

おれの服
貸すから
着替えて

もう……

びっくり
しちやった
じゃん……



終

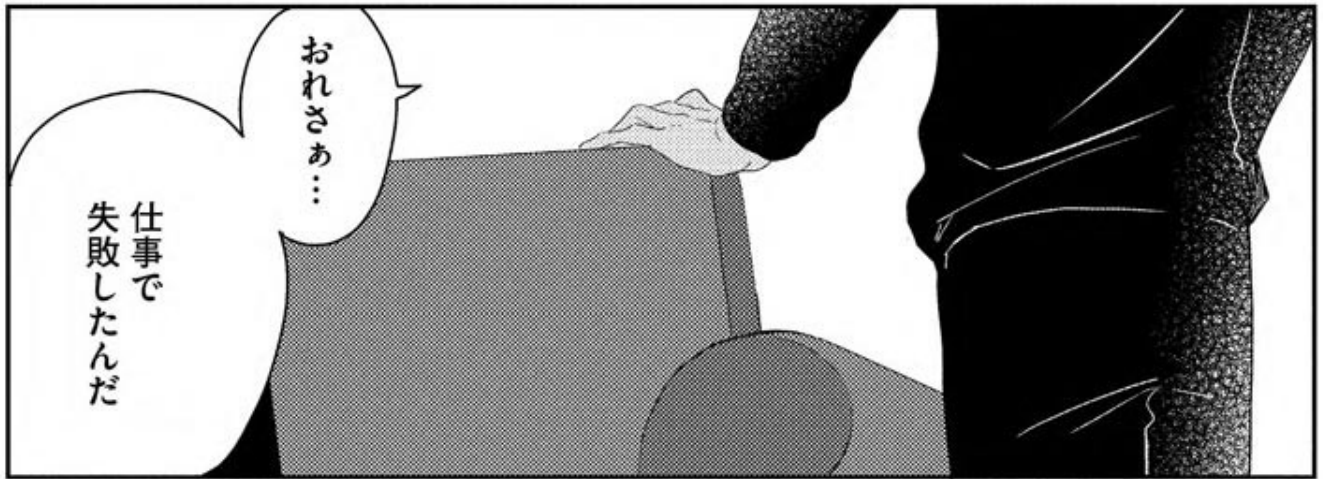
着てみたけど……
やっぱ
大きいね

なんか急に
子供みたいにな
ったな

一応
アラサー
なんですけど!!

知ってるよ
さつき濡れて胸
見えた

確かに
アラサーの体
だったな



元々
上司もおれのこと
内心おもしろく思っ
てなかつたみたいで

それがきつかけで
周りも急に
手のひら返してきて

そんなの…
ひどくない？

仕方ねえよ

敵が多いのは
自覚してた

でも全部
結果で黙らせて
きたんだ

……

〇〇〇

か
げ
？



飲んで忘れよ!

飲みたくない?



はいこれ!



—でね!

中学の時
女子たちからずーっと
柎のことばかり
聞かれてたんだよ!?

そうなの?



…かなは
どうなんだよ

彼氏家に
連れてきてた
時期あったら

あいつ
どうした?



そうだよ!
柎は昔から
モテすぎ!



…とつくに
別れたよ

なんか
全然しつくり
こなくて



えっ

ば…ばれてた



—そっか

そうだよ



わたしの心は

本当は
いつも柊のほうを
向いてた

でも

それに気づかない
ふりをして…

近くにいるのに

手が届かない人に
思えたから……

あそこだけは
きれいに
お掃除してる……

柊はさ

今まで
ずーっと

なんでも
ひとり
ひたすら
頑張りすぎ
だったんだよ

少しくらい
休んでいいと思うよ



わたしで良ければ…

力になるから



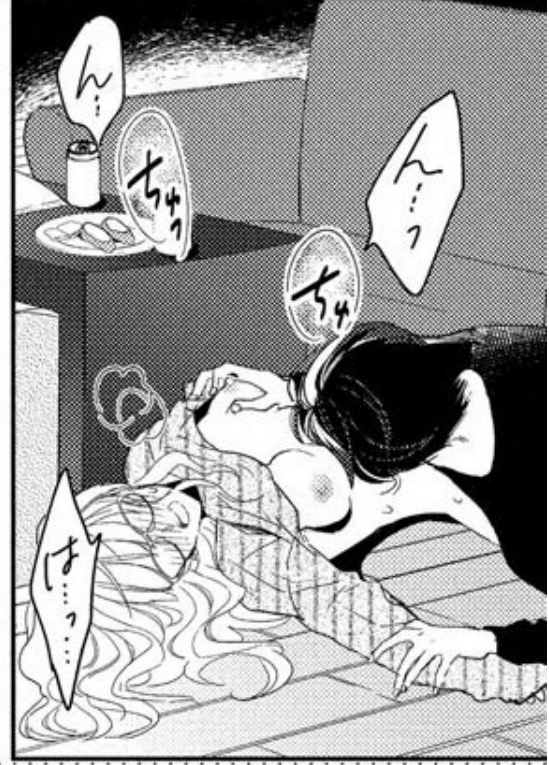
きゃ…っ！

柁…!?



力になって
くれるって…？







ずっとおまえと
こうしたかったんだ

おれ…

柊と
こうなりたかった…

ほんとはずっと



てく…



でも
できなかった

一線を越えたら
元に戻れなく
なりそうで…



でももう
自分の気持ち

抑えるのはやめる

あ!!

あ...っ



かん!

あ...

ん...

ん...

もっと早く
おまえを奪えばよかった



あ...っ

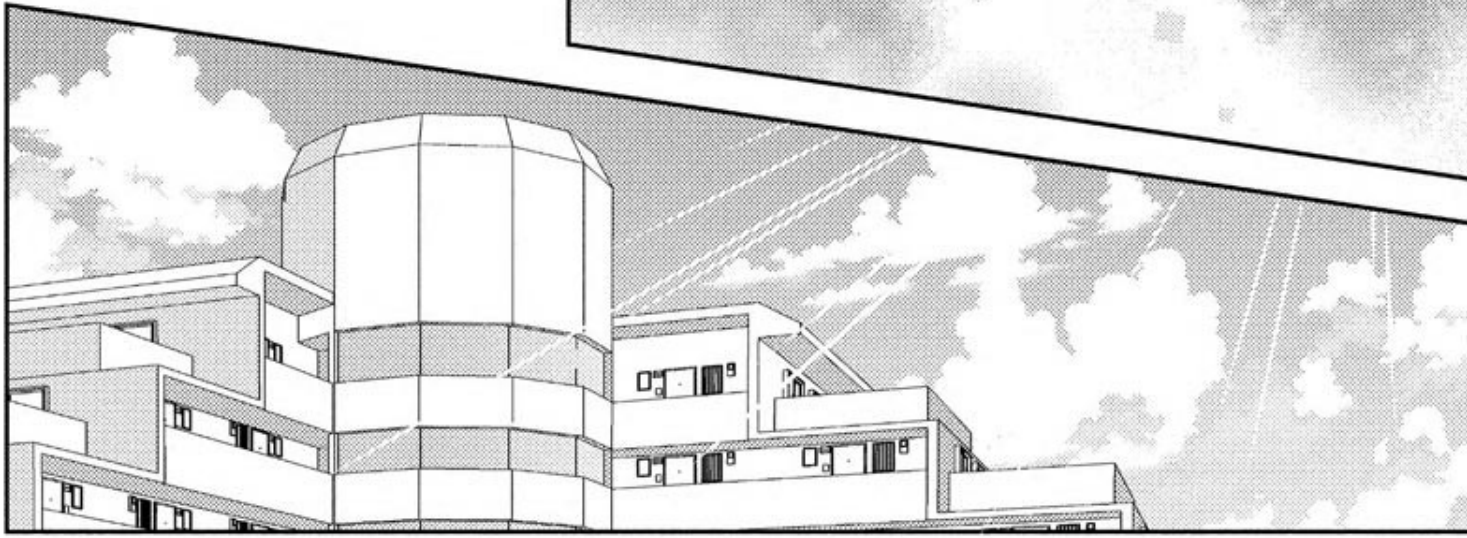
あ...



あ...っ

あ...









おれそんなに
悩んでたつもり
ないけど？



大丈夫なの？
休み明けから
頑張りすぎない
ほうが…

ほ…ほら
心の整理とか…

え？



はあ
~~~~~  
!?

なに言ってる…

ごめん  
ごめん



おまえが  
いてくれるから  
心強いよ

\*おわり\*

発行所 株式会社ぶんか社

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

[www.bunkasha.co.jp](http://www.bunkasha.co.jp)

※本作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。  
※本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、  
放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を  
除き禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードな  
どの著作権保護技術を解除して行うことはできません。